

尾鷲のご当地 **ぷち** 検定、2回目やります

やさほらエー♪

尾鷲の文化財
いくつ知ってますか？

あなたのふるさとを
もっと知ろう！
尾鷲の文化財

未来につなぐ
尾鷲の宝！



みんなで一緒に学ぼう！

地域の達人に教わる
勉強会

専門家の市民講座

未来おわせサミット
地域の民謡と祭り 尾鷲節

第2回 ご当地ぷち検定
初級・中級・上級

例題です！

(Q) 大正14年の改名された「尾鷲節」の元の名は？

1] やさほら節 2] なしよまま節 3] じょんがら節

解答は裏面下部に



1) 地域の達人に教わる勉強会

地元の専門家による、尾鷲市の文化財等についての座学やフィールドワークで、勉強会を開きます。二村直司さん（おわせ学び工房） 家崎彰さん（海山郷土資料館） 脇田大輔さん（尾鷲市学芸員）

時期▶令和3年8月、10月、11月

定員▶各30名（各勉強会1時間30分予定）

- 8月28日（土） 勉強会「尾鷲紀北地域の民間信仰について2」家崎 彰さん：尾鷲市文化財調査員 海山郷土資料館
13時30分～ 場所：尾鷲ヒノキ内装材加工協同組合 尾鷲市矢浜4丁目4-5
- 9月11日（土） 市民講座「尾鷲唯一！鎌倉時代の仏教絵画・阿弥陀来迎図を観る」伊藤裕偉さん：三重大学客員教授
13時30分～ 場所：土井見世邸 尾鷲市朝日町14-2（講座終了後に「念仏寺」でホンモノの阿弥陀来迎図を見学！）
- 10月2日（土） 市民講座「江戸時代の尾鷲と行き交う巡礼たち」塚本明さん：三重大学人文学部教授
13時30分～ 場所：天満荘 尾鷲市天満浦181
- 10月30日（土） 勉強会「尾鷲にみる災害の歴史～地質学気象学からのアプローチ～」二村直司さん：尾鷲市文化財調査員 おわせ学び工房代表
13時30分～ 場所：長楽院 尾鷲市大字南浦4075
- 11月27日（土） 勉強会「尾鷲に残る『紀伊続風土記』編纂史料」脇田大輔さん：尾鷲市教育委員会学芸員
13時30分～ 場所：尾鷲市中央公民館大会議室 尾鷲市中村町10-41
- 12月19日（日） 市民講座「ヤーヤ祭とワン・ピース～郷土の宝は平和のしるし～」櫻井治男さん：皇學館大学名誉教授
13時30分～ 場所：尾鷲神社 尾鷲市北浦町12-5

オンライン
にて配信
します

2) 専門家の市民講座

外部講師を招いて文化財と信仰をテーマにした講座を実施します。櫻井治男さん（皇學館大学名誉教授） 塚本明さん（三重大学人文学部教授） 伊藤裕偉さん（三重大学客員教授 三重県教育委員会）

時期▶令和3年9月、10月、12月

定員▶各50名（各講座1時間30分予定）

3) 未来おわせサミット 地域の民謡と祭り いざ行け未来まで尾鷲節～笛・太鼓・唄・踊りの継承～

地域の祭りやイベント、運動会などで欠かせない「尾鷲節」。その歌詞には、尾鷲の景色や情景が唄われ、街中には歌碑が点在し、正午を告げるチャイムには尾鷲節が使われています。これほど地域で親しまれている尾鷲節の歴史や歌詞や踊りが伝えているものを、みなで考えてみませんか。

日時▶令和4年2月11日（祝/金）13時30分～ 会場▶尾鷲市立中央公民館 3階 講堂 定員▶100名

進行 山本康介（未来のおわせ向上計画実行委員長 三重大学大学院 生物資源学研究所 助教）

1部 アトラクション（20分）尾鷲節演奏

2部 トークセッション（30分）山西敏徳さん 尾鷲節保存会名誉会長【尾鷲節笛保持者】

3部 文化財サミット討論会（60分）

三重県総合博物館 福田良彦さん／柳蛙会四代目 坂東伊峰さん／尾鷲節保存会太鼓指導 世古誠さん／山西敏徳さん

オンライン
にて配信
します

4) 地域学・ご当地検定 監修：講師陣アドバイザー＋おわせふるさとガイドの会

初級・中級・上級を実施します。合格シンボルとなる「みらおわキューブ（尾鷲ひのき製）」を獲得すれば、いつでもどこでも尾鷲の案内人です。みんなで愛する尾鷲を語りませんか。また熊野古道やまちなかで文化財等を歩いて探し、回答を見つける入門編の企画も実施します。旅の方でも気軽にいつでも楽しめる検定です。

日時▶令和4年2月27日（日） 会場▶尾鷲市立中央公民館

各講座や検定の詳細については決定次第、下記WEBサイトに公開します。勉強会、市民講座、サミットはオンラインにて配信します。新型コロナウイルス感染症の影響で、日程等変更する場合がございます。またスタッフのマスク着用、会場の換気・消毒など事業開催時には適切な感染防止対策を徹底します。

※発熱や咳等の風邪症状がみられる方は参加できません。※高齢の方や基礎疾患をお持ちの方で、感染リスクを心配される方は参加をご遠慮いただくようお願いいたします。

未来のおわせ向上計画実行委員会

尾鷲市中井町12-14（尾鷲観光物産協会内）TEL:0597-23-8261 FAX:0597-23-8263

[E-mail]miraowa@owasekankou.com <https://owasekankou.com>

解答：大正14年の改名された「尾鷲節」の元の名は一 2] なしよまま節です。大坂夏の陣の戦いで紀州路に落ちのびた真田一族が、野地殿（現野地町）に身を隠し悲しい憤りの心中を「なしよままならぬ、なしよままならぬ、なしよになる身をもたせたや」（なしよ＝何故）と哀調ある節回しで唄ったのがはじまりとされている。